

# それ、武雄が始めます。

## キャッチコピーに込められた思い

中村禎さんがワークショップに参加し、**皆さんと直接話し意見交換をする中で**、今回のキャッチコピーのテーマが見えてきたそうです。中村さんがキャッチコピーに込めたその思いとは。



そのまちなイメージって何がつくっているのでしょうか？  
社会科の教科書にあるような説明しただけのブランドイメージではなく、  
**武雄の「人」のイメージを作ることが武雄市のブランドになる**と思いました。

武雄市民のイメージが武雄市のイメージになる。  
武雄は市民がつくっているのです。  
**市民一人一人が武雄の顔、武雄の代表なのです。**

「どちらの出身ですか？」と聞かれて「私は九州佐賀の、武雄市出身です」と答  
えたら「あそこって、いいまちらしいですね」「武雄の人って、みんな幸せそう  
ですよ」と言われるようになりたい。

それが武雄市のブランディングになる。そのためのコピーを書こうと思いました。

### ワークショップに参加して

普段接することのない、幅広い年代の方々と  
ワークショップで意見を交換できて、とても  
良い思い出になりました！  
覚えやすくインパクトの  
強いキャッチコピーは、何  
気ない武雄の良さを表現し  
ていて、とても気に入って  
います。



武雄中学校  
柚木侘奈さん

「それ」を自分のやりたい  
何か、「武雄」を自分の名  
前に変えて、これから何を  
始めようか、ワクワクして  
います！

**気になった言葉**

- ・挨拶がよくされている
- ・あなたかみのある人間
- ・新しい人と出会う機会が多い
- ・アーティストが集まるような場所が多い
- ・どこに行っても知り合いが多い
- ・交流イベントもよくある
- ・人がわたりしている
- ・最初は人見知り
- ・人との距離が近い
- ・適度な集まる場所が多い
- ・おしゃやんおしゃやんという会社がある
- ・公民館におしゃやんおしゃやん集まる
- ・若者がまちのことに参加する
- ・若者男女おむすびつき
- ・若者たちとつながる場が多い
- ・アメリカのセントポールとの交換留学
- ・北海道雄武町との交流がある
- ・県外からも観光にくる人が多い
- ・外国人と交流会
- ・外国の人と話し合う、知り合う場
- ・市民と市職員との距離が近い
- ・市役所に人が集まる
- ・地域イベントに協力している人が同じ(心配)
- ・地域のふれあい(あたたかい)
- ・みんなが知っている
- ・大人が学ぶ環境(時)
- ・教育環境が良い
- ・子どもの施設が多い
- ・市民の学ぶ場が多い
- ・新しいものを取り入れよとする気質
- ・小学校から11台のタブレット

▲ 中村さんがワークショップの中で気になった言葉

## キャッチコピーの今後の使い方

つくって終わりではありません。このキャッチコピーは皆さんのものです。  
**市民の皆さん一人ひとりが使って、伝えて。一緒に活用しましょう。**



シティプロモーション室 古賀

今回、武雄市のキャッチコピーとして「それ、武雄が始めます。」が出来ました。

武雄市の歴史、誇り、未来、動きが感じられる言葉。

これからこのキャッチコピーを旗印に、武雄市の未来を一緒につくっていきましょう。

この「それ、武雄が始めます。」の「武雄」の部分に個人名や団体、店舗名を入れて活用してみませんか？

きっと新しい何かが始まると思います。

さらに、武雄市では、このブランドイメージに基づいたロゴデザインを募集します。

ぜひ、ロゴを応募しませんか。(裏表紙の募集案内を参照ください)

## 新しいキャッチコピーができるまで

キャッチコピーをつくる方法として、広告会社に依頼したり、広く公募したりと色々な方法があると思います。武雄市では**市民参加型ワークショップを開催し**、キャッチコピーをつくりました。

### Point 1

#### ワークショップでつくる

出来上がったキャッチコピーを使うのは市民の皆さん。長く使ってもらうためには、市民の皆さんが思う武雄のイメージを言葉にすることが重要と考えました。

そのため、公募によって参加者を募集し、ワークショップを開催しました。参加者は、下は中学生から上は70代の方まで幅広い年齢層と様々な職種の方にお集まりいただきました。



### Point 2

#### コピーライター中村 禎 (ただし) さん

市民でつくるといっても仕上げはプロに。  
プロのコピーライター中村禎さんをお願いしました。意見をまとめて渡すのではなく、ワークショップに最初から参加してもらうことで、生の声を拾って言葉を紡いでもらいました。



### ワークショップの流れ

#### 第1回「武雄を知る・聞く・話す」 9/1 (土)

武雄の「いいところ」「気がかりなところ」「あったらいいな」「こんなことできるといいな」など武雄の今と未来について意見を出し合い共有しました。

#### 第2回「武雄の未来を想像しよう」 9/29 (土)

第1回で出た意見を班ごとに振り分けて大事なもののトップ3を決定。さらに各班で、テーマに応じて武雄をPRするCMのシナリオを作成し発表しました。

中村禎さんが2回目までのワークショップで出た意見や思いを集約し、キャッチコピー案を作成。1カ月をかけて300以上の案が出来ました。

#### 第3回「武雄の目指す姿をカタチにしよう」 11/3 (土)

中村禎さんからキャッチコピー3案を提案。その案に対し、各班で意見を出し合い発表しました。その発表を受けて、中村禎さんより最終案の発表。最終案の発表と同時に会場から拍手がわき起こりました。

